



文化と交流の市民まつり

# まちなかの宮市

since 2020

開催

ほぼ毎月「38サンデー」 11時～16時

雨天開催 3か8が末尾につく日曜 夏は夜まで宮市

2024年度 日程

・6月23日 ・7月28日 ・8月18日 ・9月8日 ・10月13日 ・11月3日 ・12月8日  
・(2025年)2月23日 ・(2025年)3月23日  
※4月28日(第22回社の宮市の直前で開催なし)

会場

愛知県一宮市 真清田神社楼門南から本町商店街ほか  
(JR尾張一宮駅・名鉄一宮駅東口から徒歩5分)

アート・クラフト作品、ワークショップ、  
フード・ドリンク…  
すべて手作りのブースが1000ほど、  
駅にほど近い一宮のまちなかに広がります。

## 138のモノづくり

全国から集うアーティストが  
自慢のアートやクラフト作品を自ら展示販売

## 素材やマーケット

創作意欲をかきたてるアート・クラフト、  
作品づくりの素材や材料、パーツがいろいろ

## ヒロガールソーシャル

地域貢献活動・市民活動・社会活動のあれこれを  
面白く広報、団体やグループ、お店や企業も

## 杜の学校

アートやクラフトの手づくりワークショップや、  
いろいろな体験教室など、子どもも大人も

## はんじょうアート

アートやクラフト作品をつくり手自身が展示販売  
する小さめのブースが盛りだくさん

## なまおとライブ&休憩所

葵公園や本町商店街にある大小さまざまなステージで  
アコースティックな音楽や大道芸を

## いもりもりフードク

ここでしか味わえない安全安心なフードコート

### おかしや参道

ケーキやクッキー、練乳に焼き菓子、和洋さまざまなスイーツやパン

### モチカエリア

お弁当やパン、お土産が並びます。お持ち帰りのほか休憩所でもどうぞ

### キッチンカー

個性豊かな実力派人気キッチンカーが大集合!

### テント調理

目の前で会話と美味しさが広がるテント調理が満載

※各部門の開催エリアは変わります。



ボランティア  
参加も!  
詳しくは  
社の宮市WEBサイトを!

※各部門の開催エリアは変わります。



詳細は「杜の宮市・まちなかの宮市」HPをご覧ください。

詳しい内容は裏面をご覧ください

【トイレ】お店のトイレは借用しないでください

※エリアの配置や内容は変更があるかもしれません。詳しくはHPをご覧ください。

## 「つながり ひろがる」

「杜の宮市」20年の開催を経て2020年に生まれた「まちの宮市」。コロナ禍に対応して、小型・野外・ゆったり型の「杜の宮市」として既に30回以上開催されてきました。

役割やありかたを見つめ直しながら、2024年度も「まちの宮市」を開催してまいります。手づくりクラフトな文化と交流のまつりとして、毎回様々なテーマ、様々な内容で、一宮のまちなかに温かい循環をつくり、広域と繋がります。



**ボランティア  
スタッフ募集**  
当日の簡単な作業も、  
企画の立案も  
詳しくは杜の宮市WEBサイトを!



### まちの宮市は

#### のんびり ウォーカブル

約1,380mの会場に最大138ブースが出演する、ゆったりマルシェ

#### 杜の宮市 セレクト

審査で選ばれた「381 artist」の良質なアート、クラフト、飲食、ワークショップなど

#### まちなか ピクニック

広い休憩所へキャンピングシートやチェアなどを持ち込んでください

#### 38 サンデー

3か8が末尾につく日曜日に開催し、年間通して多様な出展、参加を

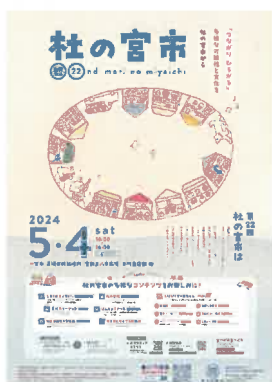
#### 誰でも スタッフ

各エリアごとに簡単・簡易な運営で、老若男女誰もがスタッフに

## 毎回、楽しく大切なテーマがあります!

まちの宮市には毎回、楽しく大切なテーマがあります。来場者・出展者・出演者の方々に、月ごとの楽しみを見つけていただけるよう、小さなテーマを提案しています。そのテーマから様々な繋がりや新たな動きが始まっていきますように。

例えば2021年9月のテーマは「道具」、アーティストが自分の自慢の道具を並べました。2022年7月のテーマは「あのワクワクを、何度でも」、5月に復活開催できた「杜の宮市」の喜びをリピートするようなテーマでした。2024年1月は「新春! 宮市福袋祭!」、特別な作品・アウトレット品や試作品などを詰め込んで、宮市でしか手に入らないオリジナル福袋が並べられました。2024年度も一つのテーマにより力を入れていきたいと考えています。



## 杜の宮市 22nd mori no miyaichi

杜の宮市は2001年から毎年春に開催されてきた、カルチャーイベントです。真清田神社から本町商店街周辺まで、1km以上ある会場に全国から380ほどのブースが集まります。アート・クラフトブースでは、作品の作り手、クリエイター自身が販売します。なまおとライブを聴きながら、安全安心なフードやスイーツが楽しめます。100人以上のボランティアが30,000人の来場者を迎えています。